

フリーダムネット

発行:フリーダムネット 〒183-0051 府中市栄町 2-14-21

No.51 2014.10



杉村康之

の活動報告

府中市の住民税は いつのまにか増税されています

フリーダムネット 47号(2012年4月)でとりあげた「市民税増税条例」。この条例改正により、今年度、増税が実行されましたが、予算議会では議論すらありませんでした。

2012年3月、私は所属会派の意向に反し、下記の理由で増税案に反対しました。

(2012年3月16日 本会議)

杉村 もとの法律の条文にあたってみました、目的は東日本大震災復興のためとしながらも、よく読むと内容は自治体の防災に充てられています。被災地支援のためならば増税も理解しますが、この増税分が**被災地**に一切回らないことは委員会審議でも確認された通りです。

府中市の防災のことなら府中市は充分考えていますし、ましてや国が府中市民の住民税を増税させるというのは地方主権の趣旨に反します。

私は、この国を変えるには地方主権改革が必要だと考えており、**それをやるためにここにいる**ようなものです。この条例については、私の信念に反しますので反対します。

※杉村、共、ネが反対。自公民他の賛成多数で可決

何が問題だったか

増税といっても500円くらいいいじゃないですか、と非公式に言った役所の人もいましたが、税金をなめたらいけません。そもそも何が問題なのか。ポイントを挙げましょう。

国に合わせて市が増税する義務は全くないのに、国の意向のように提案された。

当初、府中市は被災地復興のためと説明していたが、審議の中で、実は被災地にお金がまわるものではなかった、とわかる。

実は、国から各自治体に対して防災目的に使えるので増税して下さい、というものだった。国の狙いは「復興増税」の総額を大きく見せることにあったのでしょうか。

当時、復興が遅々として進まないのに、復興予算を使ってどこぞの庁舎を改修したとか、マスコミで問題になっていました。この住民税増税も同じたぐいのもの。

案の定、2014年度予算を見ると、増税は実行されていましたが、使途は不明です。一般財源に組み込まれているので。

ちなみに、増税総額は6300万ですが、消防費の歳出は3300万円増。しかもそこには市債を充当しています。増税分をここに使ったのでもなさそうです。

結局、何か府中市として必要があって増税したのではなく、**国に便乗しただけ**なのです。

(千円)

	26年度予算	前年度比
消防費合計	3021338	33689
常備消防費	2659442	0
非常備消防費	182755	61382
消防施設費	97221	5215
災害対策費	81920	-32908

ノムラ型 か ヤジ型か

しかしもっと問題なのは議会の対応。議会とは、国王の重税に歯止めをかけるのがそもそもの起源です。つまり議会にとって最重要な課題は税金です。増やせるなら増やしておこう、という程度の増税に対して、何も言わず唯々諾々と**お役人に従うようでは議会の意味がありません。**

民主党の同僚議員(当時)と賛否の議論をしていた時、「杉村さんの言ってることはもっともだが、市長が言うのだから仕方がないでしょう」と言われ、愕然としたのを覚えています。この人はなんで議員になったのだろうか、と思いました。

増税に賛成した議員は二つに分かれます。

一つは、確かに問題ではあるが**役所が決めたのだから仕方がない、国には逆らえない、**というグループ。日頃は地方分権が大事だとか言ったりしています。このタイプは、問題はわかっているけどやってしまった「ノムラ議員型」。

もう一つは**何が問題かを分かっていない**グループ。標準税率とは何かとか、地方主権とは何かとか、そもそも議会の役割は?とか、おそらく考えたこともない。こちらは、何がいけないのかさえわかっていない「セクハラヤジ型」。このタイプはやっぱり、自民系に多い。

野々村議員と都議会の鈴木議員のおかげで、地方議会の異常さがやっと少し注目され始めました。あそこまであからさまではないにしろ、地方議会はオカシなところがたくさんあります。

府中も例外ではありません

私は以前、予算委員会で発言したことがあります。小中学生の社会科見学の一つに市議会の傍聴を入れたらどうか。年配の議員の顔には、余計なことを言うなと書いてありました。

議会中の居眠りや私語、それに原稿の棒読みなど、さすがに子供の前ではできないのでしょう。

市議選で「維新の党」の公認 となりました。

官から民へ、中央から地方へ、そして既得権の打破

など、これまで自分が一貫して訴えてきた理念を一番共有している政党です。

「まともな政治勢力」をつくるために、自ら参画して力を尽くしたいと思います。

ただ、「改革は聞き飽きた。民主党は何もできなかったじゃないか」という声が聞こえます。

だから維新の党は、**まず自らを正す**。国会の「文書通信交通滞在費」を刷新します。

杉村もこの府中で、先ず自分一人でもできることから。そして皆さんと一緒に身近なところから、

「政治もまんざらではないな」、とって頂ける具体的な成果を積み重ねてまいります。

ご意見をお聞かせ下さい。

杉村康之



〒183-0051 府中市栄町 2-14-21-101

TEL 042-335-0097

FAX 042-361-9856

080-5185-1236

ysugimura@ac.auone-net.jp

sugimura0219@ezweb.ne.jp

AmeBlo / FB / Twitter



8/18

小沢一郎さんと
衆院選に出馬した
仲間の会合で。



「野党が結集し
ないと勝てないことはみんなわかってるんだ。
いずれそうなる。(結いの党でも)どこから
でもいいから、またがんばりなさい。とにかく自
分の想いを一所懸命訴えて。」と力強く
言われました。